



[観客数] 180 [開始時間] 11:00 [終了時間] 12:49 [試合時間] 1:49 [主審] 北原 良太 [副審] 林 康彦

奈良NBKドリーマーズ



監督：鹿谷 明生
 コーチ：
 通算ポイント：18
 通算：5勝12敗

3 ポイント 3	25	第1セット [0:25]	16	1 ポイント 0
	20	第2セット [0:22]	25	
	25	第3セット [0:23]	19	
	29	第4セット [0:30]	27	
		第5セット []		

東京トヨペットグリーンスパークル



監督：松枝 寿明
 コーチ：
 通算ポイント：1
 通算：0勝17敗

[] 内はセット時間

() 内は交代選手

監督コメント	
<p>昨年も長野で最後に痛い目にあっていてのと、東京トヨペットも調子を上げて来られていたので、今季一番気持ちを引き締めた一戦であった。 最後の粘りが我々NBKの持ち味であります。残りの一戦一戦、必死の思いで戦い抜きます。 本日も応援ありがとうございました。</p>	

25	碩 ()	野口 ()	第1セット	石原 ()	松本 (宇野)	16
	河田 ()	長田 (上)		大楽 ()	持富 (槌尾)	
	石渡 (古牧)	久堀 ()		西片 ()	岩阪 (伊藤)	
小寺		リベロ		小関		
20	碩 ()	野口 ()	第2セット	石原 ()	橋本 (松本)	25
	河田 ()	長田 (上)		大楽 ()	持富 ()	
	石渡 (下町)	久堀 (海野)		西片 ()	岩阪 (伊藤)	
小寺		リベロ		小関		
25	碩 ()	野口 ()	第3セット	石原 ()	橋本 (松本)	19
	河田 ()	上 ()		大楽 ()	持富 (宇野)	
	石渡 (古牧)	久堀 (海野)		西片 ()	岩阪 (伊藤)	
小寺		リベロ		小関		
29	碩 ()	野口 ()	第4セット	石原 ()	橋本 (松本)	27
	河田 ()	上 (長田)		大楽 (宇野)	持富 ()	
	石渡 (下町)	久堀 (海野)		西片 ()	岩阪 (伊藤)	
小寺		リベロ		小関		
	()	()	第5セット	()	()	
	()	()		()	()	
	()	()		()	()	
小寺		リベロ		小関		

監督コメント	
<p>あと1点が遠い試合が続いてしまいました。 4セット目も優位に進めながら、簡単に相手に得点を与えてしまったのは、勝つ事が出来ません。 残り4試合しかありませんが、もう一度メンタル面から見直して次週の試合に臨みたいと思います。 寒い中、最後まで応援ありがとうございました。</p>	

要約レポート

勝ち星を上げていきたい奈良NBKドリーマーズと、何としても勝利が欲しい東京トヨペットグリーンスパークルとの一戦。
 第1セット、立ち上がり奈良が5連続得点で流れを掴む。東京トヨペットもキャプテン西片のスパイクで反撃するも流れは変わらず、25-16で奈良が先取。
 第2セット、徐々に動きが良くなってきた東京トヨペットが中盤以降粘り強い守りから、ラリー中にクイックをうまく使いペースを掴むと、そのまま押し切ってセットを対とする。
 第3セット、序盤は一進一退であったが第2セット終盤から入った奈良・上のサーブから流れを掴み、連続得点で抜け出しセットカウント2-1とする。
 第4セット、勝利に執念を燃やす東京トヨペットは第2セットの勢いを取り戻し、終始リードしてゲームを展開する。しかし奈良は15-19の劣勢から石渡の連続サービスエースなどで一気に逆転をする。しかし、東京トヨペットも再逆転し粘りを見せるが、最後は奈良が接戦を制し29-27で勝利。セットカウント3対1で勝ち切った。



[観客数] 310 [開始時間] 13:25 [終了時間] 15:23 [試合時間] 1:58 [主審] 木下 智宏 [副審] 待井 広光

きんでんトリニティーブリッツ



監督：木村 朋浩
 コーチ：藤島 謙裕
 通算ポイント：40
 通算：15勝1敗

兵庫デルフィーノ



監督：岩本 正吾
 コーチ：松井 克之
 通算ポイント：15
 通算：5勝11敗

3	25	第1セット [0:23]	18	2
	18	第2セット [0:20]	25	
	25	第3セット [0:24]	22	
	19	第4セット [0:22]	25	
	20	第5セット [0:17]	18	
ポイント 2			ポイント 1	

【】内はセット時間

()内は交代選手

監督コメント	
苦しい状態の中、勝利することができたことは良かったがミスから自滅していき、相手の勢いに押された展開になった。これからはこのようなことがないように、この試合内容を受け止めたいと思います。本日も応援ありがとうございました。	

25	黒木 ()	田畑 (新谷)	第1セット	田中 (白川(佑))	奥長 ()	18
	松本 ()	毛利 ()		太田 ()	井上 ()	
	森田 ()	和治 (尾松)		國近 ()	納庄 ()	
長濱		リベロ		山本		
18	田畑 (内園)	毛利 (今田)	第2セット	田中 ()	奥長 (原田)	25
	黒木 ()	和治 (尾松)		太田 ()	井上 ()	
	松本 ()	森田 ()		國近 ()	納庄 (今村)	
長濱		リベロ		山本		
25	黒木 (尾松)	田畑 ()	第3セット	田中 ()	奥長 ()	22
	松本 ()	毛利 ()		太田 ()	井上 ()	
	森田 ()	和治 (内園)		國近 (原田)	納庄 ()	
長濱		リベロ		山本		
19	新谷 ()	今田 (毛利)	第4セット	田中 ()	奥長 ()	25
	黒木 (尾松)	和治 ()		太田 ()	井上 ()	
	松本 ()	森田 (内園)		原田 ()	納庄 ()	
長濱 (大賀)		リベロ		山本		
20	黒木 (山本)	田畑 (内園)	第5セット	田中 (今村)	奥長 (國近)	18
	松本 ()	毛利 ()		太田 ()	井上 ()	
	森田 ()	和治 (尾松)		原田 ()	納庄 ()	
長濱		リベロ		山本		

監督コメント	
最後の1点を取るために、選手は頑張ったが届かなかった。今シーズン通じて波のあるゲームが多いが、最低限今日のようなプレーをしたい。明日に向けて、細かいところを修正していきたい。応援ありがとうございました。	

要約レポート

現在2位で安定した戦いを続けるきんでんトリニティーブリッツと、上位チームに一泡吹かせたい7位の兵庫デルフィーノとの一戦であったが、最終セットのデュースまでもつれ込む激戦となった。

第1セット、兵庫は立ち上がり太田の2本のサービスエースなどでリードする上々の立ち上がりであったが、きんでんも中盤落ち着きを取り戻し着実に得点を重ね、25-18で先取した。このまま、きんでんの流れになるかと思われたが、ミスの多いきんでんに対し思い切りの良いバレーを展開する兵庫が第2セットを奪取。

第3セット、兵庫は終盤まで粘ったが、大事な場面でスパイクミスが出てからうじて、きんでんがセットを奪う。

第4セット、きんでんはセッター、サイドアタッカー、リベロの3人を代えて望んだが流れを引き寄せられず、逆にセット終盤兵庫に5連続得点を許しフルセットとなる。

第5セット、一進一退のゲーム展開が続き、デュースの末、きんでんが20-18で逃げ切った。

善戦した兵庫に比べ、きんでんは課題の残った勝利であった。



【観客数】 420 【開始時間】 16:15 【終了時間】 17:26 【試合時間】 1:11 【主審】 大下 孝 【副審】 佐藤 和彦

長野 GaRons



監督：北沢 健
 コーチ：山崎 幸一郎
 通算ポイント：22
 通算：8勝8敗

千葉ゼルバ



監督：篠村 朋樹
 コーチ：
 通算ポイント：18
 通算：6勝10敗

3 ポイント 3	25	第1セット 【0:20】	17	0 ポイント 0
	25	第2セット 【0:22】	19	
	26	第3セット 【0:23】	24	
		第4セット 【】		
		第5セット 【】		

【】内はセット時間

()内は交代選手

監督コメント

ホームゲームでの絶対に勝ちたい一戦。相手の速い攻撃の対応が出来、先週の課題の修正がしっかり出来た試合でした。
 たくさん応援に来て頂いてありがとうございました。明日も頑張りますので応援よろしくお祈りします。

25	高野 (土倉)	松橋 ()	第1セット	吉岡 ()	大井手 ()	17
	藤井 ()	清水 ()		中野 ()	藤原 (齋藤)	
	春日 (濱田)	渡邊 ()		市川 ()	浅野 ()	
夏目 リベロ 冷水						
25	高野 (神頭)	松橋 ()	第2セット	中野 ()	市川 ()	19
	藤井 ()	清水 ()		松元 (大井手)	吉岡 ()	
	春日 (土倉)	渡邊 (青木)		浅野 ()	藤原 (齋藤)	
夏目 リベロ 冷水						
26	高野 (青木)	松橋 ()	第3セット	齋藤 ()	市川 ()	24
	藤井 ()	清水 ()		関根 ()	吉岡 (中野)	
	春日 (土倉)	渡邊 (岩井)		浅野 ()	藤原 ()	
夏目 リベロ 冷水						
	()	()	第4セット	()	()	
	()	()		()	()	
	()	()		()	()	
夏目 リベロ						
	()	()	第5セット	()	()	
	()	()		()	()	
	()	()		()	()	
夏目 リベロ						

監督コメント

ホームの長野GaRonsさんの勢いに終始追いつめられてしまった。3セット目はいい流れだったが、取ることができなかったのはこちらの力不足だったと思う。
 切り替えて明日も頑張ります。応援ありがとうございました。

要約レポート

これまで1勝1敗、順位も4位の千葉ゼルバと5位の長野GaRonsとどちらも負けられないチーム同士の一戦。
 第1セット、序盤松橋のサービスエースをきっかけに連続得点した長野が、そのリードを保ちながら自分達のペースで試合を展開しこのセットをものにした。
 第2セットは逆に千葉が浅野のサービスエースから連続得点をするが、中盤に長野が相手のミスにも助けられ逆転すると、粘り強いレシーブで流れを呼び込むと、そのままこのセットを押し切った。
 第3セット、簡単には負けられない千葉が終始リードして終盤を迎える。しかし長野は18-21から松橋のジャンピングサーブで崩し、藤井がスパイクを決め、6連続得点で一気に逆転をすると、粘る千葉を振り切って26-24でこのセットも取り、セットカウント3-0で長野が勝利した。
 地元の応援を背に、最後まで集中力を切らさなかった長野の快勝であった。



【観客数】 275 【開始時間】 11:00 【終了時間】 12:43 【試合時間】 1:43 【主審】 木下 智宏 【副審】 佐藤 和彦

東京ヴェルディ



監督：瀧澤 利一
 コーチ：
 通算ポイント：42
 通算：15勝2敗

3	25	第1セット 【0:25】	23	1
	25	第2セット 【0:23】	21	
	23	第3セット 【0:26】	25	
	25	第4セット 【0:20】	19	
		第5セット 【】		
ポイント 3				ポイント 0

千葉ゼルバ



監督：篠村 朋樹
 コーチ：
 通算ポイント：18
 通算：6勝11敗

【】内はセット時間
 ()内は交代選手

監督コメント	
スタートから我慢の展開で進んでいき、サーブを狙いブロックへ繋げ得点を重ねていくことが出来ました。勝利することは出来ましたが、来週への課題を調整していきたいと思えます。	応援して頂きましたサポーター・ファンの皆様ありがとうございました。

25	中村 ()	長澤 ()	第1セット	中野 ()	吉岡 ()	23
	三浦 ()	倉田 (早瀬)	第2セット	大井手 (齋藤)	市川 ()	
	飯塚 (宮田)	田尻 ()		浅野 ()	藤原 (関根)	
小林 (浅岡) リベロ 冷水						
25	三浦 ()	中村 (與崎)	第2セット	中野 ()	吉岡 ()	21
	飯塚 ()	長澤 (清水)		大井手 ()	市川 ()	
	田尻 ()	倉田 ()	浅野 ()	藤原 (齋藤)		
小林 (浅岡) リベロ 冷水						
23	中村 (與崎)	長澤 ()	第3セット	中野 ()	吉岡 ()	25
	三浦 ()	倉田 (早瀬)		大井手 ()	市川 ()	
	飯塚 (宮田)	田尻 ()	浅野 ()	藤原 (齋藤)		
小林 (浅岡) リベロ 冷水						
25	三浦 ()	與崎 ()	第4セット	中野 ()	吉岡 ()	19
	飯塚 (宮田)	長澤 (清水)		大井手 (関根)	市川 ()	
	田尻 ()	倉田 (早瀬)	浅野 ()	藤原 (齋藤)		
小林 (浅岡) リベロ 冷水						
	()	()	第5セット	()	()	
	()	()		()	()	
リベロ						

監督コメント	
色々対策を考えて試合に挑んだが、苦しいゲームとなってしまった。攻めるためにはリスクを背負う所もあったが、それにしてもサーブミスが多すぎた。3セット目はいい流れでとれたのは良かったが、勝つには持続が必要である。修正して次にのぞみます。	長野の皆様応援ありがとうございました。

要約レポート

現在の2位以上の位置をキープしたい東京ヴェルディと、ひとつでも勝ち星を伸ばしたい千葉ゼルバとの一戦。
 第1セット、一進一退の試合展開であったが、要所でブロックが効果的に出た東京ヴェルディが、大事な場面でミスが出た千葉を振り切りセットを取る。
 第2セット、東京ヴェルディが8-3とリードするも千葉も連続ブロックで追いつき、終盤もつれる展開になるが1セット同様大事な場面でミスの多かった千葉が東京ヴェルディに押し切られる。
 第3セット、後がない千葉が思い切りの良いプレーで序盤からリードを保つ。東京ヴェルディも追いつめるが千葉が勢いで勝利、このセットを奪取する。
 第4セット、立ち上がりは互角の展開であったが、中盤、東京ヴェルディ倉田の効果的なサーブで5連続得点を奪い一気に流れを掴むと、そのまま流れは変わらず東京ヴェルディがセットカウント3-1で勝利した。



[観客数] 420 [開始時間] 13:20 [終了時間] 14:35 [試合時間] 1:15 [主審] 待井 広光 [副審] 北原 良太

きんでんトリニティーブリッツ



監督：木村 朋浩
 コーチ：藤島 謙裕
 通算ポイント：43
 通算：16勝1敗

3	25	第1セット [0:24]	23	0
	25	第2セット [0:19]	13	
	25	第3セット [0:26]	23	
		第4セット []		
		第5セット []		
ポイント 3			ポイント 0	

近畿クラブスフィード



監督：森 博之
 コーチ：
 通算ポイント：33
 通算：12勝5敗

[] 内はセット時間
 () 内は交代選手

監督コメント

昨日の反省点を踏まえてゲームに臨めた内容になりました。サーブミスからリズムを崩すことなく、相手のミスに助けられた所もありましたが、ストレートで勝利できたことは良かった。切り返しからの攻撃や連携の声など、やらないといけなことが多くが試合を重ねながら、チーム力を高めていけるようにしたい。本日もたくさんの応援ありがとうございました。

25	田畑 (内園)	毛利 ()	第1セット	勝 ()	梶野 (中村)	23
	黒木 (尾松)	和治 ()		庄司 ()	河戸 (山本(映))	
	松本 ()	森田 ()		本多 ()	小林(洸) ()	
長濱		リベロ		大原		
25	黒木 (尾松)	田畑 (内園)	第2セット	勝 ()	梶野 ()	13
	松本 ()	毛利 ()		庄司 ()	河戸 ()	
	森田 ()	和治 ()		本多 ()	小林(洸) ()	
長濱		リベロ		大原		
25	新谷 ()	毛利 ()	第3セット	勝 ()	中田 (中村)	23
	黒木 (尾松)	和治 (内園)		庄司 (桑原)	河戸 (山本(映))	
	松本 ()	森田 ()		本多 ()	小林(洸) ()	
長濱		リベロ		大原		
	()	()	第4セット	()	()	
	()	()		()	()	
	()	()		()	()	
		リベロ				
	()	()	第5セット	()	()	
	()	()		()	()	
	()	()		()	()	
		リベロ				

監督コメント

相手の強いジャンプサーブに苦しめられて、1・2セットとも先行を許しての展開で対応が後手に廻った。3セット目はセッターを替えて先行したが、ポイントでサーブで崩されて自分達のペースに持ち込む事が出来なく痛い敗戦です。雪の中でも多くの人たちの声援を温かく感じる事が出来ました。

要約レポート

現在1位のきんでんトリニティーブリッツと3位の近畿クラブスフィードの、入れ替え戦への切符を掴むには負けられない両チームの対戦。

第1セット、序盤からきんでんが終始リードを保ち試合が進む。終盤、きんでんのスパイクミスが続く近畿クラブが追上げるもきんでんが逃げ切った。

第2セット、立ち上がりからきんでんが連続得点の波を掴み大量リードを保つ展開。終盤もきんでんピンチサーバー内園の2本のサービスエースを含む5連続得点で25-13と圧勝。

第3セット、近畿クラブはこのセットから代わったセッター中田のサーブから5-0とリードする。しかしきんでんは集中力を切らすことなく徐々に差を縮め、終盤18-16と逆転。近畿クラブも小林のサービスエース等で一時は再逆転するも、きんでんはセッター毛利が落ち着いたトス裁きでアタッカーを操り、森田、松本が要所をしっかりと決め、追いつがる近畿クラブを振り切り、セットカウント3-0で快勝した。



[観客数] 560 [開始時間] 15:25 [終了時間] 17:18 [試合時間] 1:53 [主審] 大下 孝 [副審] 林 康彦

長野 GaRons



監督：北沢 健
 コーチ：山崎 幸一郎
 通算ポイント：24
 通算：9勝8敗

兵庫デルフィーノ



監督：岩本 正吾
 コーチ：松井 克之
 通算ポイント：16
 通算：5勝12敗

3	21	第1セット [0:20]	25	2
	25	第2セット [0:22]	23	
	21	第3セット [0:22]	25	
	25	第4セット [0:22]	23	
	15	第5セット [0:15]	12	
ポイント 2				ポイント 1

【】内はセット時間

()内は交代選手

監督コメント

相手の強烈なスパイクや、サーブに圧倒された苦しい試合展開でした。たくさんの応援のおかげで、苦しい試合を勝つ事が出来ました。
 応援ありがとうございました。

21	高野 (神頭)	松橋 ()	第1セット	田中 ()	山本 ()	25
	藤井 ()	清水 ()		太田 ()	井上 ()	
	春日 (土倉)	渡邊 (青木)		原田 ()	納庄 ()	
夏目 (浅岡(真)) リベロ 奥長						
25	高野 (神頭)	松橋 ()	第2セット	田中 ()	山本 ()	23
	藤井 ()	清水 ()		太田 ()	井上 (國近)	
	土倉 ()	渡邊 (青木)		原田 ()	納庄 ()	
(浅岡(真)) リベロ 奥長						
21	高野 (青木)	松橋 ()	第3セット	田中 ()	山本 ()	25
	藤井 ()	清水 ()		太田 ()	井上 ()	
	土倉 ()	渡邊 (神頭)		原田 ()	納庄 ()	
夏目 (浅岡(真)) リベロ 奥長						
25	高野 (青木)	松橋 ()	第4セット	太田 ()	田中 ()	23
	藤井 ()	清水 ()		原田 ()	山本 ()	
	土倉 ()	渡邊 (岩井)		納庄 ()	井上 ()	
(浅岡(真)) リベロ 奥長						
15	高野 (神頭)	松橋 ()	第5セット	田中 ()	山本 ()	12
	藤井 ()	清水 ()		太田 ()	井上 ()	
	土倉 ()	渡邊 (青木)		原田 ()	納庄 ()	
(浅岡(真)) リベロ 奥長						

監督コメント

残念です。今日も厳しいゲームだった。4セット目後半取り切れなかったことが今シーズンの流れを象徴しているのか、残念です。残り試合も少なくなってきたが、何とか挽回したい。今日も、アウェイの中、応援頂きありがとうございました

要約レポート

第1セット、兵庫デルフィーノはリベロの奥長を中心とした安定したサーブレシーブから、セッター井上がキレのあるトスワークで危なげなく先取。
 第2セット、長野GaRonsは地元の大声援を受けて、粘り強いレシーブから徐々にリズムを作り、セットカウントを1-1のタイに持ち込んだ。
 第3セット、接戦から終盤、兵庫のウィングスパイカー原田のスパイクで長野を突き放し、25-21で取る。
 第4セット、今度は長野のウィングスパイカー藤井がスパイク決めて18-21の劣勢から5ポイント連取して逆転し、フルセットへ持ち込んだ。
 第5セット、序盤兵庫が大きくリードするも、長野の田中がレフトから決めて9-9の同点に追いついた後は、両チーム1点ずつの攻防を繰り返して、会場のボルテージが最高潮に達したところで、長野のウィングスパイカー藤井のスパイクが決まって14-12となり、兵庫が2回目のタイムアウト。最後は兵庫のウィングスパイカー原田のバックアタックがアウトになって、フルセットの熱い戦いは長野GaRonsの勝利で幕を閉じた。